

2026 年 9 月 7 日
学校法人グロービス経営大学院

ニュースリリース

グロービス経営大学院、英語 MBA プログラム、過去最多の 46 カ国 179 名が入学 2026 年度入学式を東京校で挙行

グロービス経営大学院大学(東京都千代田区、学長:堀義人)は、9 月 6 日、2026 年度英語 MBA プログラムの入学式を東京校にて執り行いました。今年度は 46 カ国・地域から 179 名を迎え、英語 MBA プログラム開講以来、出身国・地域数、入学者数ともに過去最多となりました。

内訳は、全日制フルタイム MBA プログラムに 31 カ国・地域から 91 名、パートタイム&オンライン MBA プログラムに 30 カ国・地域から 88 名です。フルタイム MBA プログラムの入学者数は前年比 50%以上増加し、フルタイムの入学者数がパートタイム&オンラインを上回るのは、開講以来初めてです。アジア・欧州・米国をはじめとするグロービスの海外拠点を通じた入学も増えており、英語 MBA プログラムの多様性はさらに高まっています。



学長の堀義人は式辞で、新入生に向けて激励の言葉を贈りました。

「私たちの使命は、皆さんを社会の創造と変革を担う『志のあるリーダー』へと育てることです。日本、アジア、そして世界を創造し変革していくのは、皆さん自身です」



学長 堀義人による式辞

また、入学生を代表して3名がスピーチを行いました。

Yu Yu Wang 氏(台湾出身、全日制フルタイム MBA プログラム入学)は、なぜ学ぶのかを問いかけ、共に挑戦していこうと呼びかけました。

「私たちはなぜここにいるのでしょうか。単に学位を取るためでしょうか。私は違うと思います。私たちは、自分自身に挑戦するためにここにあります。自分とは異なる考え方を持つ人たちと出会うためにここにあります。知識を行動に変え、アイデアをインパクトへと変えるためにここにあります。そして何より、自分がどのような存在になれるのかを見つけるために、ここにいるのです」



入学生代表 Yu Yu Wang 氏

Prince Jonathan Bolampembe Batey 氏(コンゴ出身、パートタイム&オンライン MBA プログラム入学)は、自身の「志」に触れながら、多様なバックグラウンドを持つ仲間と新たな視点を探求していきたいと述べました。「ここにいる一人ひとりが、それぞれ異なる物語、文化、職業、視点、そして夢を持っています。学生生活の中では、意見が一致する瞬間もあれば、激しく対立する瞬間もあるでしょう。私は、そのどちらも受け入れたいと思っています。互いの前提に問いを投げかけ、自分の経験を惜しみなく分かち合いましょう。困難なときには支え合い、成果が生まれたときには互いを称え合いましょう」



入学生代表 Prince Jonathan Bolampembe Batey 氏

Said Al Shoaili 氏(オマーン出身、パートタイム&オンライン MBA プログラム入学)はオマーンからオンラインで登壇し、これからグロービスで学ぶことへの意気込みを語りました。

「今日、私たちはそれぞれ異なる国、業界、文化、そして人生の歩みを経てこの場に集まりました。全日制で学ぶ人もいれば、仕事や家庭を両立しながら学びを重ねる人もいます。しかし今日、私たち全員に共通する肩書きがあります。それは、『学生』です。だからこそ、これまでとは違う姿勢で、人の話に耳を傾け、違う視点で考え、自らを変えていくことができます。私たちは今、そうした機会を手に入れているのだと思います」



入学生代表 Said Al Shoaili 氏

今年の入学者の出身国・地域は、以下の通りです。

■全日制フルタイム MBA プログラム

アフガニスタン、オーストラリア、バングラデシュ、カメルーン、カナダ、チリ、中国、フランス、ガーナ、香港、インド、インドネシア、イタリア、マリ、メキシコ、ミャンマー、オランダ、ナイジェリア、オマーン、パナマ、パプアニューギニア、フィリピン、ルーマニア、シンガポール、台湾、タイ、ウクライナ、アラブ首長国連邦、イギリス、アメリカ、ベトナム(31 カ国・地域)

■パートタイム&オンライン MBA プログラム

バングラデシュ、カナダ、中国、コンゴ民主共和国、エストニア、フィンランド、ドイツ、香港、ハンガリー、アイスランド、インド、インドネシア、イラン、イタリア、日本、レソト、リトアニア、マレーシア、モーリシャス、モンゴル、オランダ、オマーン、パキスタン、フィリピン、ロシア、シンガポール、台湾、タイ、アメリカ、ベトナム(30 カ国・地域)

グロービス経営大学院は、テクノバート*科目、世界のトップリーダーを招いたセミナー、そして多様な学生体験を通じて、次世代のビジネスリーダーが最先端の経営知識と多様な学びの機会を提供してまいります。

* テクノバート:テクノロジーとイノベーションを組み合わせたグロービスの造語

【英語 MBA プログラムにおける活動のハイライト】

(1)「テクノベート科目」の受講

社会やビジネスが大きく変化する中、テクノロジーを活用してイノベーションを生み出す力が求められています。グロービス経営大学院では、テクノベート時代に求められるビジネスリーダーを育成する「テクノベート科目」を展開しています。英語 MBA プログラムのカリキュラムでは、「Technovate Thinking (テクノベート・シンキング)」「Technovate Strategy (テクノベート・ストラテジー)」といった基礎科目に加えて、「Robotics and AI Business Innovation」「Innovation through Virtual Teams」などの科目も拡充しています。

(2)「コーポレート・メンターシップ・プログラム(CMP)」を通じた企業との協働

英語 MBA プログラムは、日本国内の 100 社を超えるグローバル企業と連携しています。コーポレート・メンターシップ・プログラム(CMP)を通じて、グローバル人材とパートナー企業を結びつけ、グローバル化とイノベーションの加速を目指しています。これらの実践的なプログラムは、MBA を通じて学んだ知識を統合し、現実のビジネス課題に適用する力を養うことを目的としています。

<CMP アクションラーニング科目>

統合学習プログラム(ILP):2 か月間のインターンシップ。学生は、MBA で学んだ知識を実際のビジネス環境に応用します。

CMP 特別科目:パートナー企業が直面する経営課題に対して、学生がビジネスコンサルタントとして解決策を提案します。

◆グロービス経営大学院大学

([日本語プログラム](#) | [英語プログラム](#))

グロービス経営大学院大学は、2006 年の開学以来「能力開発」「人的ネットワークの構築」「志の醸成」を教育理念に掲げ、ビジネスの創造や社会の変革に挑戦する高い志を持ったリーダー輩出のために尽力しています。国内では東京・大阪・名古屋・福岡・オンラインの 5 キャンパスおよび仙台・水戸・横浜の特設キャンパスを開設。さらに海外ではシンガポール・バンコク・サンフランシスコ・ブリュッセル・マニラ・ジャカルタ・台北・オマーン・ニューデリーに開講拠点があります。

2006 年開学当初 78 名だった入学者数は、2026 年 4 月には日本語 MBA プログラムで 1,089 名に達しました。在校生・卒業生は合計 1 万 4,000 人を超え、日本最大のビジネススクール*に成長を遂げています。英語 MBA プログラムは、パートタイム&オンライン MBA プログラム、フルタイム MBA プログラムを展開し、世界各国から多様な学生が集まっています。グロービス経営大学院大学は、今後も創造と変革を担うビジネスリーダーを育成し、テクノベート時代の世界 No. 1MBA を目指していきます。

* 参考:文部科学省「令和 8 年度専門職大学院一覧」

◆グロービス (<https://globis.co.jp>)

グロービスは1992年の設立以来、「経営に関するヒト・カネ・チエの生態系を創り、社会の創造と変革を行う」ことをビジョンに掲げ、各種事業を展開してまいりました。「ヒト」の面では、グロービス経営大学院に加え、スクール型研修や集合研修など法人向け人材育成サービスを展開するグロービス・コーポレート・エデュケーション、eラーニングや定額制動画学習サービス「GLOBIS 学び放題」などを提供するグロービス・デジタル・プラットフォームにより、リーダーの育成を推進しています。「カネ」の面では、ベンチャー企業への投資・育成を行うベンチャー・キャピタル「グロービス・キャピタル・パートナーズ」を運営、「チエ」の面では、出版事業ならびにオウンドメディア「GLOBIS 学び放題×知見録」を通じて知の発信を行っています。さらに社会における創造と変革を促進するため、一般社団法人 G1 によるカンファレンス運営、一般財団法人 KIBOW による震災復興支援および社会的インパクト投資などの活動を展開しています。

グロービス:

学校法人 グロービス経営大学院

・日本語(東京、大阪、名古屋、福岡、オンライン)／英語(東京、オンライン)

株式会社 グロービス

- ・グロービス・エグゼクティブ・スクール
- ・グロービス・マネジメント・スクール
- ・企業研修
- ・出版／電子出版
- ・「GLOBIS 学び放題×知見録」／「GLOBIS Insights」
- ・「GLOBIS 学び放題」／「GLOBIS Unlimited」

グロービス・キャピタル・パートナーズ株式会社

顧彼思(上海)企業管理諮詢有限公司

GLOBIS Asia Pacific Pte. Ltd.

GLOBIS Asia Campus Pte. Ltd.

GLOBIS Thailand Co., Ltd.

GLOBIS USA, Inc.

GLOBIS Europe BV

GLOBIS Manila Inc.

PT. GLOBIS Indonesia Hub

GLOBIS Taiwan Co., Ltd.

GLOBIS Middle East (Commercial Representative Office)

GLOBIS India Private Limited

その他の活動:

- ・一般社団法人 G1
- ・一般財団法人 KIBOW
- ・株式会社茨城ロボッツ・スポーツエンターテインメント
- ・株式会社 LuckyFM 茨城放送

【取材に関するお問い合わせ先】

グロービス 広報室 担当:土橋涼、杉田友紀

E-MAIL: pr-info@globis.com